

ま え が き

大学の国際化を支援する文部科学省の「スーパーグローバル大学 (SGU)」に採択された本学では、2023 年度の目標達成に向けて本格的に活動を始めました。世界に開かれた学生受入制度を実施し、柔軟で多様な語学教育カリキュラムの実現を目指すこととなっています。4 月生は ELA (English for Liberal Arts ; リベラルアーツ英語プログラム)、9 月生は JLP (Japanese Language Programs ; 日本語教育プログラム) という枠から、学生それぞれの語学能力に応じた語学プログラムの履習が可能となるよう整備していきます。

JLP では、2013 年秋よりカリキュラム改革を実施しました。お届けいたします『ICU 日本語教育研究』第 11 号では新たなカリキュラムのもとに行われた授業内容の報告を掲載しました。今後、全体を振り返りながら検証し、よりよいものとしていきたいと思っています。また、今号から投稿の種類を変更いたしました。従来の 1) 研究論文、2) 報告、3) 書評・紹介に加え、新たに研究ノートのカテゴリーを設けました。より多くの皆様からの投稿をお待ちしております。

2014 年度サマーコースは、15 の国と地域から 90 名の受講生を迎えての開催でした。東日本大震災以後、最大の受入数となり、喜ばしいことと思っています。実施には学内外の多くの方々のご支援をいただきましたこと、ここに深く感謝申し上げます。

世界では様々な事態が生じています。日本語教育を通して、少しでも世界の平和、発展に寄与できればと、月並みながら思うこのごろです。今後とも皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015 年 3 月 1 日

日本語教育研究センター長

田中 和美

本誌の過去の号は、以下からダウンロードできますので、ご利用ください。

ICU リポジトリ : <https://icu.repo.nii.ac.jp>